

令和4年2月

三原市クラウドファンディング 利用手数料補助金 交付申請等の手引き

問い合わせ先

三原市経営企画部地域企画課（市役所4階）

〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号

TEL 0848 (67) 6184 FAX 0848 (64) 7101

Eメール chiikikikaku@city.mihara.hiroshima.jp

《目次》

1	制度の概要	1
	（1）制度の目的	
	（2）制度の特徴	
	（3）クラウドファンディングとは	
2	補助対象団体	2
3	交付対象経費・補助額	3
	（1）補助対象経費	
	（2）補助額	
4	交付申請手続き	4
	（1）手続きの流れ	
	（2）主な提出書類	
	（3）提出先・問い合わせ先	
5	注意事項	6
6	活用事例	7
7	申請等の記載例	11

1 制度の概要

(1) 制度の目的

「三原市クラウドファンディング利用手数料補助金」(以下、「補助金」という。)は、協働の担い手である三原市内の住民組織又は市民活動団体の活動を支援するために交付する補助金です。

住民組織又は市民活動団体が実施する、インターネットを利用した活動資金調達(以下、「クラウドファンディング」という。)に対し、補助金を交付します。

(2) 制度の特徴

- ①住民組織又は市民活動団体の活動を実現
 - ・新たに組み立てたい活動を支援します
 - ・クラウドファンディングサイトからの情報発信によって、地域外に対して、認知度向上やファン獲得が見込めます
- ②クラウドファンディングの利用を促進
 - ・利用手数料を支援することで、クラウドファンディングによる調達資金を全額活動に充当できます
 - ・団体会費以外の外部からの資金調達が見込めます

(3) クラウドファンディングとは

個人や団体が企画する活動(商品)(以下「プロジェクト」という。)に対する資金調達として、インターネット上で(サイトを利用して)、資金提供を募る方法です。

クラウドファンディングには、資金提供者へのお礼の有無や事業実施の条件によって、以下①②の種類があります。運営事業者によって変わってきますので、サイトを確認するかサイト運営事業者にご確認ください。

①クラウドファンディング種類(お礼の有無)

- ・「寄附型」…インターネットからの資金提供者に対して、返礼品がないタイプ
 - ・「購入型」…インターネットからの資金提供者に対して、返礼品があるタイプ
- ※その他、資産運用等で利用される「融資型」や「投資型」がありますが、本補助事業の対象となりません。

②クラウドファンディング種類(事業実施条件)

- ・「All or Nothing 型」…目標金額達成時のみ事業を実施するタイプ
(未達成時、サイト運営者が資金提供者に全額返金)
- ・「All in 型」…目標金額に達しなくても事業を実施するタイプ
(調達金額を活用して事業実施)

2 補助対象団体

補助対象団体は次のとおりです。

- 三原市内の住民組織（町内会や自治会など）
- 三原市内の市民活動団体で次の①～⑧の条件を満たす団体
 - ① 団体構成員の資格の得喪に関して、不当な条件を付さないこと
 - ② 宗教活動や政治活動を目的とした団体でないこと
 - ③ 特定の公職（公職選挙法（昭和25年法律第100号）第3条に規定する公職をいう）にある者若しくはその候補者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした団体でないこと
 - ④ 営利を目的としないこと
 - ⑤ 5人以上の構成員により組織されており、構成員のうち半数以上が市内に住所を有する者、又は通勤通学している者であること
 - ⑥ 市内に事務所又は活動拠点があること
 - ⑦ 1年以上継続した活動を行っていること
 - ⑧ 会則、規約等に基づき運営され、会計処理を適正に行っていること

3 補助対象経費・補助額

(1) 補助対象経費

三原市内の住民組織及び市民活動団体が、市内でプロジェクトを実施するために支払う次の手数料が補助の対象となります。

◎対象となるクラウドファンディングの

ウェブサイト運営事業者に支払う利用手数料(決済手数料含む)

対象となるクラウドファンディング

次の①②を満たすプロジェクトとなります。

- ①「寄附型」又は「購入型」であること
- ②「All or Nothing 型」又は「All in 型」であること

ただし、次のプロジェクトは補助の対象外となります。

- ① 特定の宗教活動，政治活動を目的としたもの
- ② 公序良俗に反するなど地域活動として適当でないと認められるもの
- ③ 特定の個人の営利を目的とするもの
- ④ クラウドファンディング利用手数料の支払い日が交付決定した年度を超過するもの
- ⑤ その他，市長が適当でないとするもの

(2) 補助額

補助金は、市の予算の範囲で、次の額を限度に交付します。

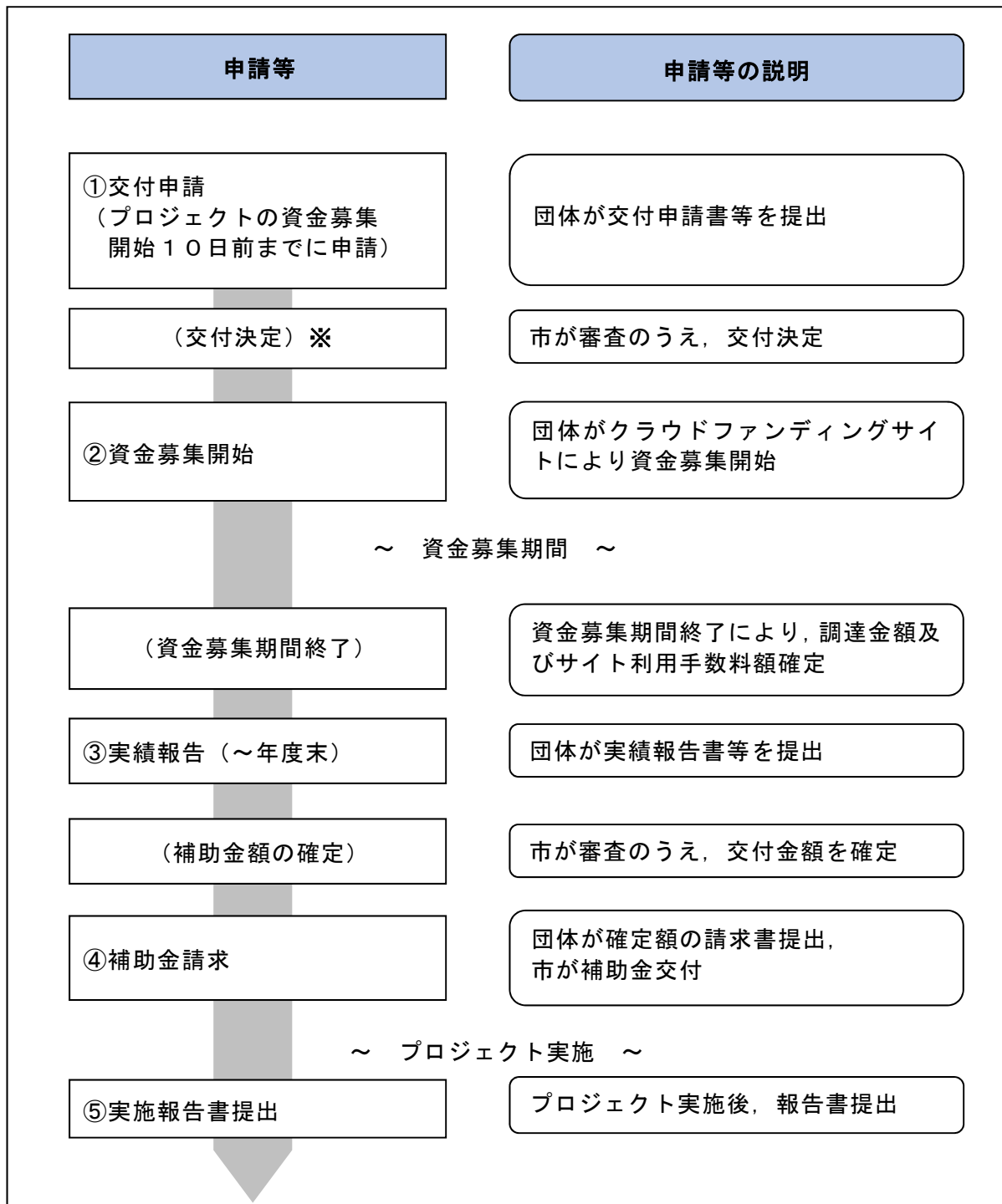
補助額	補助対象経費（利用手数料）の全額
補助限度額	1プロジェクトあたり400,000円まで
申請可能回数	同一団体による申請は、年1回まで

※同一年度内に同一プロジェクトについて、国・県・市町が実施する他の補助制度により、補助金収入がある場合は、その金額を差し引きます。

4 交付申請手続き

(1) 手続きの流れ

補助金の交付申請から実績報告までの流れは、おおむね次のとおりです。



※交付決定後に、目標金額やプロジェクト内容などの変更が生じる場合は、事前に市に相談ください(変更承認申請が必要となるため)。

(2) 主な提出書類

① 交付申請関係

書類名	内容・説明	提出時期等
補助金交付申請書 (様式第1号)	交付申請額	プロジェクトの 資金募集開始 10日前まで
収支予算書 (様式第2号)	予算の内訳	
プロジェクト概要書 (様式第3号)	資金調達を行う活動の概要 調達目標額(手数料額) 募集期間 利用するクラウドファンディングサイト クラウドファンディングの種類	
団体概要書 (様式第4号)	団体人数 活動実績	
規約等	団体の規約 団体名簿 団体の直近1年間の決算書類	

② 変更承認申請関係 ※変更がある場合は、事前にご相談ください。

書類名	内容・説明	提出時期等
補助金交付変更承認申請書 (様式第5号)	資金調達を行うプロジェクトの変更概要 変更後の調達目標額(手数料額) 変更後の募集期間	事業の変更前
収支予算書(変更) (様式第2号)	変更予定の収入・支出の内訳や金額の計画	
プロジェクト概要書(変更) (様式第3号)	変更予定の事業内容の実施月・内容などの計画	

③ 実績報告関係

書類名	内容・説明	提出時期等
補助金実績報告書 (様式第6号)	調達金額等の実績報告	資金募集期間 終了後
収支決算書 (様式第7号)	収入・支出の内訳や金額の実績	
プロジェクトの達成が 確認できる書類	サイトからの連絡通知など、目標金額を 達成したことがわかる書類	
領収書の写し	利用したクラウドファンディングサイトに 支払った利用手数料の領収書	

④請求関係

書類名	内容・説明	提出時期等
補助金等交付請求書 (様式第8号)	補助金請求	補助金額確定後

⑤その他

プロジェクト実施後に実施状況の報告（別記様式）を依頼します。

(3) 提出先・問い合わせ先

《三原市経営企画部地域企画課（市役所4階）》
〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号
TEL 0848(67)6184 FAX 0848(64)7101
Eメール chiikikikaku@city.mihara.hiroshima.jp

5 注意事項

- 補助対象団体は、補助対象事業に関する書類や帳簿を、当該事業の完了の日から起算して最低5年間は保存してください
- 市は、必要があると認める場合、補助対象団体に、補助対象事業に関する報告を求めることや書類の確認などの調査を行うことがあります
- 補助金は、市が不相当と認める場合、返還を求める場合があります
- その他、関係法令等がある場合、法令等を遵守してください

6 活用事例

(1) 事例1 (目標金額：達成, 活動：実施)

申請者	〇〇自治会
プロジェクト内容	失われた祭りを復活する
目標額 (必要金額)	100万円
サイト利用手数料	資金調達金額の20%
クラウドファンディング種類	「購入型」かつ「All or Nothing 型」
結果	・100万円を調達し、目標金額達成 ・目標金額, 事業計画の変更を行わず, 最終的に, 募集期間内に120万円を調達した

○活用の流れ

- ①申請の準備: 活動内容の詳細及び必要金額の算定
- ②補助金申請: 市へ申請
目標額100万円×サイト手数料20%=20万円の申請
- ③交付決定: 市から通知
- ④募集開始: サイトでプロジェクト掲載と資金募集開始
- ⑤目標額達成: 100万円調達し, 目標達成
最終的には募集期間内に, 120万円調達 (目標金額変更なし)
- ⑥支払い: サイト運営事業者へ手数料支払い
120万円×サイト手数料20%=24万円支払い
- ⑦実績報告: 市へ手数料額報告し, 補助金額 (20万円) 確定
- ⑧市へ請求: 市へ補助金請求し, 市から振り込み
- ⑨事業実施: 調達資金 (116万円) を基に活動 (祭り復活) を実施
- ⑩返礼品準備: 購入型のため, 資金提供者に返礼品 (祭り参加チケットなど) を発送
- ⑪活動報告: プロジェクトの活動実施後, 市に報告

○調達資金 (活動資金)

$$\begin{aligned}\text{調達資金 (活動資金)} &= \text{調達資金} - \text{サイト利用手数料} + \text{市補助金} \\ &= 1,200,000\text{円} - 240,000\text{円} + 200,000\text{円} \\ &= 1,160,000\text{円}\end{aligned}$$

(2) 事例2 (目標金額：未達成, 活動：実施)

申請者	〇〇自治区
プロジェクト内容	地域特産物の開発
目標額	160万円
サイト利用手数料	資金調達金額の25%
クラウドファンディング種類	「購入型」かつ「All in型」
結果	・100万円を調達したが、目標金額は未達成 ・「All in型」のため、活動は実施（返金なし）

○活用の流れ

- ①申請の準備：活動内容の詳細及び必要金額の算定
- ②補助金申請：市へ申請
目標額160万円×サイト手数料25%=40万円の申請
- ③交付決定：市から通知
- ④募集開始：サイトでプロジェクト掲載と資金募集開始
- ⑤目標額未達成：100万円調達したが、目標金額は未達成
「All in型」のため、返金せず事業実施
- ⑥支払い：サイト運営事業者へ手数料支払い
100万円×サイト手数料25%=25万円支払い
- ⑦実績報告：市へ手数料額報告し、補助金額（25万円）確定
- ⑧市へ請求：市へ補助金請求し、市から振り込み
- ⑨事業実施：調達資金（補助金）を基に活動（地域特産物開発）を実施
- ⑩返礼品準備：購入型のため、資金提供者に返礼品（開発商品など）を発送
- ⑪活動報告：プロジェクトの活動実施後、市に報告

○調達資金（活動資金）

$$\begin{aligned} \text{調達資金（活動資金）} &= \text{調達資金} - \text{サイト利用手数料} + \text{市補助金} \\ &= 1,000,000\text{円} - 250,000\text{円} + 250,000\text{円} \\ &= 1,000,000\text{円} \end{aligned}$$

(3) 事例3 (目標金額：未達成, 活動：未実施)

申請者	〇〇クラブ
プロジェクト内容	サロン開設
目標額	200万円
サイト利用手数料	資金調達金額の15%
クラウドファンディング種類	「寄附型」:「All or Nothing 型」
結果	・100万円を調達したが、目標金額は未達成 ・「All or Nothing 型」のため、活動は実施しない(サイト運営事業者から資金提供者へ全額返金)

○活用の流れ

- ①申請の準備：活動内容の詳細及び必要金額の算定
- ②補助金申請：市へ申請
目標額200万円×サイト手数料15%=30万円の申請
- ③交付決定：市から通知
- ④募集開始：サイトでプロジェクト掲載と資金募集開始
- ⑤目標額未達成：100万円調達したが、目標金額は未達成
- ⑥支払い：「All or Nothing 型」のため、活動実施せず
サイト運営者への利用手数料0円
調達した金額はサイト運営者から資金提供者へ全額返金
- ⑦実績報告：市へ手数料額(0円)報告し、0円の補助金額確定

○調達資金(活動資金)

$$\begin{aligned} \text{調達資金(活動資金)} &= \text{調達資金} - \text{返金} - \text{サイト利用手数料} + \text{市補助金} \\ &= 1,000,000\text{円} - 1,000,000\text{円} - 0\text{円} + 0\text{円} \\ &= 0\text{円} \end{aligned}$$

(4) 事例4 (目標金額：達成, ただし目標金額再設定, 活動：実施)

申請者	〇〇グループ
プロジェクト内容	こども食堂開設(備品購入)
目標額	100万円(再設定後200万円)
サイト利用手数料	資金調達金額の20%
クラウドファンディング種類	「寄附型」:「All or Nothing型」
結果	<ul style="list-style-type: none"> ・100万円を調達し, 目標金額達成 ・備品を充実するため, 目標額を200万円にし, 再度達成(220万円調達) ・目標額達成のため事業実施 ・寄附型のため返礼品なし

○活用の流れ

- ①申請の準備: 活動内容の詳細及び必要金額の算定
- ②補助金申請: 市へ申請

$$\text{目標額 } 100\text{万円} \times \text{サイト手数料 } 20\% = 20\text{万円の申請}$$
- ③交付決定: 市から通知
- ④募集開始: サイトでプロジェクト掲載と資金募集開始
- ⑤目標額達成: 100万円調達したが, 備品追加購入のため, 目標額再設定を検討
- ⑦変更申請: 市に事前相談し, 変更申請書提出し, 目標額を200万円に変更

$$\text{目標額 } 200\text{万円} \times \text{サイト手数料 } 20\% = 40\text{万円の变更申請}$$
- ⑧目標額再設定: サイトで目標額を200万円に再設定し, 再募集開始
- ⑨再度目標額達成: 220万円調達し, 目標額達成
- ⑩支払い: サイト運営事業者へ手数料支払い

$$220\text{万円} \times \text{サイト手数料 } 20\% = 44\text{万円支払い}$$
- ⑪実績報告: 市へ手数料額報告し, 補助金額(40万円)確定
- ⑫市へ請求: 市へ補助金請求し, 市から振り込み
- ⑬事業実施: 調達資金(216万円)を基に活動(子ども食堂開設)実施
- ⑭活動報告: プロジェクトの活動実施後, 市に報告

○調達資金(活動資金)

$$\begin{aligned}
 \text{調達資金(活動資金)} &= \text{調達資金} - \text{サイト利用手数料} + \text{市補助金} \\
 &= 2,200,000\text{円} - 440,000\text{円} + 400,000\text{円} \\
 &= 2,160,000\text{円}
 \end{aligned}$$

7 申請等の記載例 ※P7 事例1の場合

(1) 補助金申請書

様式第1号(第6条関係)

令和3年7月15日

三原市長様

住所 三原市〇〇

組織名称 〇〇自治会

代表者名 会長 〇〇〇〇 印

電話番号 090-××××

三原市クラウドファンディング利用手数料補助金交付申請書

三原市クラウドファンディング利用手数料補助金の交付を受けたいので、三原市クラウドファンディング利用手数料補助金要綱第6条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

1 補助事業の名称

(1) 事業名 〇〇祭り実施に向けたクラウドファンディング活用事業

(2) 事業地名 三原市〇〇

2 補助事業の目的及び内容

(1) 目的 クラウドファンディングを利用した資金調達及び情報発信。

(2) 内容 〇〇地域で〇〇祭りを実施するために、クラウドファンディングを活用した資金調達及び情報発信を実施する。

3 補助事業の着手及び完了の予定期日

着手予定年月日 令和3年8月1日

完了予定年月日 令和3年11月10日

クラウドファンディングサイトに掲載する資金調達の募集開始日からサイト利用手数料の支払い日まで

4 交付申請額 200,000円

事業費＝クラウドファンディング利用手数料
(目標金額×〇%など)

補助等基本額＝事業費の内、補助対象額

5 交付申請額の算出方法

事業費	補助等基本額	補助金額
200,000円	200,000円	200,000円

6 添付書類

- (1) 収支予算書(様式第2号)
- (2) プロジェクト概要書(様式第3号)
- (3) 団体概要書(様式第4号)
- (4) 団体の定款、規約又は会則
- (5) 団体名簿
- (6) 団体の直近1年間の決算書類

収 支 予 算 書

事業名（ ○○祭り実施に向けたクラウドファンディング活用事業 ）

収 入		支 出	
内 訳	金 額	内 訳	金 額
三原市補助金	200,000円	クラウドファンディング サイト利用手数料	200,000円
合 計	200,000円	合 計	200,000円

同額

プロジェクト概要書

プロジェクト名	地域の祭り行事の復活
プロジェクト概要	<p>〇〇地区では平成〇〇年まで、約50年間〇〇祭りを行っていたが、担い手の減少のため、消滅した。</p> <p>本プロジェクトは、〇〇自治会が、クラウドファンディングにより、祭りの備品を整備するとともに、情報発信を行い、〇〇祭りを復活させるものである。</p> <p>資金提供者には、返礼品として、〇〇祭りの観覧席チケットを送付する。</p>
プロジェクト目的	地域の伝統行事の復活
利用するクラウドファンディングサイト	(運営法人名)株式会社〇〇〇〇
	(サイト名) 〇〇〇〇
	(URL)http//X X X X X X X X X X. jp
募集期間	令和〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇年〇〇月〇〇日
目標金額 (募集する金額)	1,000,000円
調達金額内訳	備品購入費 600,000円 委託費 100,000円 広告費 100,000円 会場設営費 200,000円
	小計 1,000,000円(目標金額)
	※別途、サイト利用手数料200,000円
利用するクラウドファンディング種類① (いずれかに○)	寄附型 (返礼なし) <input type="checkbox"/> 購入型 (返礼あり)
利用するクラウドファンディング種類② (いずれかに○)	<input type="checkbox"/> All or Nothing 型 (目標金額達成時のみ事業実施) <input type="checkbox"/> All in 型 (目標金額未達成時も実施)

団体概要書

団体名	(ふりがな)		
	〇〇自治会		
事務所所在地	〒〇〇〇—〇〇〇〇 広島県三原市〇〇		
代表者名	(ふりがな)		
	〇〇〇〇		
団体 設立年月	昭和〇年〇〇月	法人格の有無	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
会員数 (構成員数)	100人（うち市民100人）		
主な活動地域	〇〇地区		
団体の目的	〇〇地区自治のため		
主な活動実績	活動年月	活動内容	
	〇年〇月	地域見守り活動開始	
	〇年〇月	地域特産物販売	

※その他，団体規約，団体名簿，直近1年間の決算書類が必要です。

(2) 実績報告書

様式第6号(第8条関係)

令和3年11月10日

三原市長様

住所 三原市〇〇

組織名称 〇〇自治会

代表者名 会長 〇〇〇〇 印

電話番号 090-××××

三原市クラウドファンディング利用手数料補助金実績報告書

令和〇年〇月〇日付け三地企第〇号により補助金の交付決定通知を受けた事業が完了したので、三原市クラウドファンディング利用手数料補助金交付要綱第8条の規定により関係書類を添えて次のとおり報告します。

1 補助事業の名称

〇〇祭り実施に向けたクラウドファンディング活用事業

2 事業地名

三原市〇〇

3 事業内容

地域活動を行うため、クラウドファンディングを利用した資金調達及び情報発信を実施した。

4 補助事業に要した経費及び補助金の額

要した経費	240,000 円
補助金	200,000 円

5 補助事業の実施期間

事業着手	令和3年8月1日
事業完了	令和3年11月10日

利用手数料支払い日

6 補助事業の効果

〇〇地域で〇〇祭りを実施するための資金調達及び情報発信を実施することができた。

7 添付書類

- (1) 収支決算書(様式第7号)
- (2) プロジェクトによる資金調達が確認できる書類
- (3) クラウドファンディング利用手数料の支払が確認できる書類

様式第7号（第8条関係）

収 支 決 算 書

事業名（ ○○祭り実施に向けたクラウドファンディング活用事業 ）

収 入		支 出	
内 訳	金 額	内 訳	金 額
自治会負担	40,000円	クラウドファンディング サイト利用手数料	240,000円
三原市補助金	200,000円		
合 計	240,000円	合 計	240,000円

※その他、手数料支払いがわかる資料（領収書等）が必要です。

(3) 交付請求書

様式第8号(第9条関係)

令和3年12月1日

三原市長様

住所 三原市〇〇

組織名称 〇〇自治会

名称 会長 〇〇〇〇 ㊟

電話番号 090-××××

三原市クラウドファンディング利用手数料補助金交付請求書

令和〇年〇月〇日付け三地企第〇号で補助金の交付決定を受けた三原市クラウドファンディング利用手数料補助金について、次のとおり請求します

補助金請求額 金200,000円也

交付決定額	受入済額	今回請求額	計	備考
200,000円	0円	200,000円	200,000円	

口座振替依頼書

なお、補助金の支払に当たっては、次の口座にお振り込みください。

振 込 先	フリガナ		〇〇ジチカイ カイケイ〇〇							
	口座名義人		〇〇自治会 会計〇〇							
	<input checked="" type="checkbox"/> 金融機関	金融機関名	〇〇	銀行 農協 信用金庫 信用組合	支店名	〇〇 <input type="checkbox"/> 支店出張所				
		預金種別	<input type="checkbox"/> 1 普通	<input type="checkbox"/> 2 当座	口座番号	9	9	9	9	9
<input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行		記号		番号						

◎振込口座は、金融機関かゆうちょ銀行のどちらか一つを選択し、を入れてください。

(4) 実施報告書

(実施報告書様式)
令和4年3月31日

三原市長様

(所在地) 三原市港町三丁目5番〇号
(名称) 〇〇自治会
(代表者名) 会長 〇〇〇〇 印
(連絡先) 090-××××-××××

プロジェクト実施報告書

令和 年 月 日付け三地企第 号で交付決定を受けた三原市クラウドファンディング利用手数料補助事業におけるプロジェクトについて、次のとおり実施しましたので、報告します。

1 プロジェクト実施状況

プロジェクト名	地域の祭り行事の復活
実施期間	令和3年10月1日 ~ 令和4年3月31日
実施状況 (どちらかに〇を記載)	※ <input checked="" type="checkbox"/> 完了, 継続中(年 月頃完了予定)
市補助金	200,000円
調達資金総額 (市補助金除く)	1,000,000円
調達資金 活用内訳 (手数料支払い含む)	備品購入費 600,000円 会場設営費 300,000円 返礼品費用 100,000円
	合計 1,000,000円
実施内容	・〇〇自治会は、クラウドファンディングにより資金調達及び情報発信を行い、地域の祭り行事である「〇〇祭り」を令和4年3月20日(日)に実施した。 ・調達資金で、〇〇祭りの備品を購入し、会場設営を委託した。 ・資金提供者には、返礼品として、祭りの観覧席チケット等を送付した。・祭りには、約200人が来場し、屋台の出店、地域の写真等の展示、楽器演奏等の発表、神社の祈祷を実施した。 (祭り写真、返礼品の写真を添付)

2 添付書類

プロジェクト実施状況を確認できる書類(写真等)

※この報告書は、プロジェクト完了後速やかにご提出ください。ただし、プロジェクトが完了していない場合、年度末日時点の実施状況を記載し、ご提出ください。